

登録コード	J5180300	開講年度	2026				
授業科目	都市政策論					担当教員	LEE HYUNUK
英文授業名	Urban Policy					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・4時限	対象学年	(20・23カリ対象科目) 経：3年/法：3年
講義室	経法第1講義室		授業区分	講義	遠隔授業科目		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」					【授業の達成目標】	
	経法20加 現代社会が抱える課題に対して、社会科学の専門性を軸足とする解決方法を提案し、自然科学と協働しながら課題解決に導く力を身につける。 都市という我々の生活場で発生する多様な都市問題に対して、諸問題を解決するために行われた都市政策の過去と現在を理解し、都市の未来を描く力を持つことができるようになる。 経法23加(2026改)・応用経済、経法23加・応用経済 専門知識を応用・実践する力として、計量的分析手法によるデータ解析を用いたリスクの定量的評価、実験経済学による社会制度の機能の検証、医療や福祉の現場における社会調査の手法を実践した地域の問題発掘、法の経済分析を通じた法制度の効果・影響の検証、などのスキルを習得し、経済の実情に即した政策提言、あるいは企業行動の決定を行うことができる能力を身につける。 【2020年度以降加修対象】専門領域での基礎知識として、経済学に基づく論理的思考法及び統計的分析手法を身につける。そして、経済理論の応用分野として、金融、公共政策、法や制度の経済分析をテーマとする3つの専門コースで、専門知識を具体的な問題解決に実践する力を身につける。 経法23加(2026改)・総合法律、経法23加・総合法律 法学の専門領域の基礎能力として、リーガルマインドを備え、現代社会の諸問題を法的に解決していく上で必要な法学体系の基礎専門知識を身につける。 都市空間のなかで起きている社会的階層の空間的な分離の現象を理解し、現代社会の都市市民の統合の必要性について述べるができる。 環境問題や、企業や行政の組織内において、日々生起する諸問題について、理工学分野や経済学分野の思考方法にも一定の理解を持ち、総合的に解決していくことのできる能力を身につける。 都市に立地する企業の特徴とさらに空間的な広がりを持つ生産工程を大都市規模で理解し、経済の空間的構造を説明することができるようになる。						
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生、多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム	ストラテジー・デザイン人材養成コース						
(4)授業の概要	第一部では、都市政策がなぜ必要となったのかについて、都市化の急速な進展と都市問題の拡大を背景として近代都市計画が成立したことを説明し、多様に展開される都市政策を諸都市を事例に考えます。第二部では、戦災復興を契機とした都市計画によって、先進国の諸都市が近代化していく過程と都市政策の影響を整理します。第三部では、現在の都市政策の趨勢について、コンパクトシティ、スマートシティ、ポストパンデミック都市などの議論をふまえて紹介します。						
(5)授業計画	第一部 都市政策の過去 1：イントロダクションー都市との出会い 2：権力とデザインの都市計画 3：近代都市計画の誕生 4：郊外化の時代 5：近代都市計画批判とその後 第二部 都市政策の進展 6：住宅政策と郊外化 7：ニュータウンとスプロール 8：中心市街地空洞化と再開発 9：世界主要都市と都市政策（1）：グローバル都市 10：国際移住と都市 11：産業立地と都市政策 *11回授業後、都市レポートを提出する 12：世界主要都市と都市政策（2）：アジアの大都市圏 第三部 新しい都市論と都市 13：コンパクトシティ論,スマートシティ, ポストパンデミック都市のシナリオ 14：城下町松本の都市計画 15：都市を生きる、つくる、授業アンケート 16：期末試験						
(6)成績評価の方法	期末試験（65％）と講義内課題（15%, 原則毎回）とレポート（20％）で評価します。レポートの内容と締め切りは一回目の授業で説明します。						
(7)成績評価の基準	授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題からは難しい応用問題が解ければ「卓越している」。						

(8)事前事後学習の内容	試験は講義内容を中心に行いますが、授業後に毎回ノートの内容を整理しておくことをお勧めします。
(9)履修上の注意	一回課題がでますので、締め切りを守ってください。
(10)質問,相談への対応	原則として講義後に対応しますが、それ以外の時間は研究室で対応します。訪問の際は事前にメールで連絡してください（メールアドレスは初回授業時にお知らせします。）。
【教科書】	特定の教科書を使うことはありません。
【参考書】	講義内で適宜紹介します。